

第1回水景フォトコンテスト 審査結果発表

第1回水景フォトコンテストにたくさんのご応募を頂きまして、誠にありがとうございました。

応募者数258名、応募写真総数598点でした。わずかな宣伝にもかかわらず予想を超えるご応募に、社員一同感激しております。

どの写真も、今回のテーマである「夏の水景」にぴったりの素晴らしい写真でした。

無心に水遊びに興ずる子供達の生き生きした眼差しや、飛び散る水しぶきをとらえた写真を見ているだけで、楽しげな嬌声や噴水の水音が聞こえてきそうです。

都市空間のちょっとしたスペース中で、水に触れ、集い、憩い、鑑賞する事の出来る演出された水景の持つ役割も大いに実感する事が出来ます。私たち水景造りの仕事にも大きな励みにもなりました。

さて、今回の応募作品は夏の水景の楽しさ、お孫さんや子供達の水辺で遊ぶ姿を優しく愛おしむ目でシャッターを切った作品に優秀作が多数有り、審査結果もずばりその傾向になりました。

最優秀作に選ばれた田中和夫さんの『水にまたがって』は、キャンドル型噴水という噴水形に子供達がまたがって、まさに馬に乗っているような噴水の形になっていることだけでも我々プロの噴水屋には仰天でした。どんな物でも遊び道具に替えてしまう子供達の無邪気な遊び心が実によく表現されています。

準優秀作の山田秀雄さんの『ひとり占め』も同様ですが、エアジェット型ノズルから噴き出る噴水を抱きかかえるようにしてひとり占め。子供の笑顔と噴水が一体化したようです。

もう一つの準優秀作、竹村悦子さんの『よさこい出番待ち』。よさこい踊りの踊り子さんの肩に降り注ぐ真夏の光と、水盤から溢流する水の流れの対比が健康的な色気になっていて清々しさを感じさせます。

以上、3名の方にはそれぞれ賞金をお送り致します。

また、残念ながら賞にもれた次点作品(10点)には、粗品を進呈させて頂きます。

第2回水景フォトコンテストは、10月から来年3月までの期間を対象に【秋・冬の水景】をテーマに行います。どうぞお気軽にご参加下さい。

最後に改めて、ご応募頂いた方々に厚く御礼申し上げます。すてきな作品をどうもありがとうございました。

株式会社ドゥサイエンス
代表取締役 香取良一

最優秀作

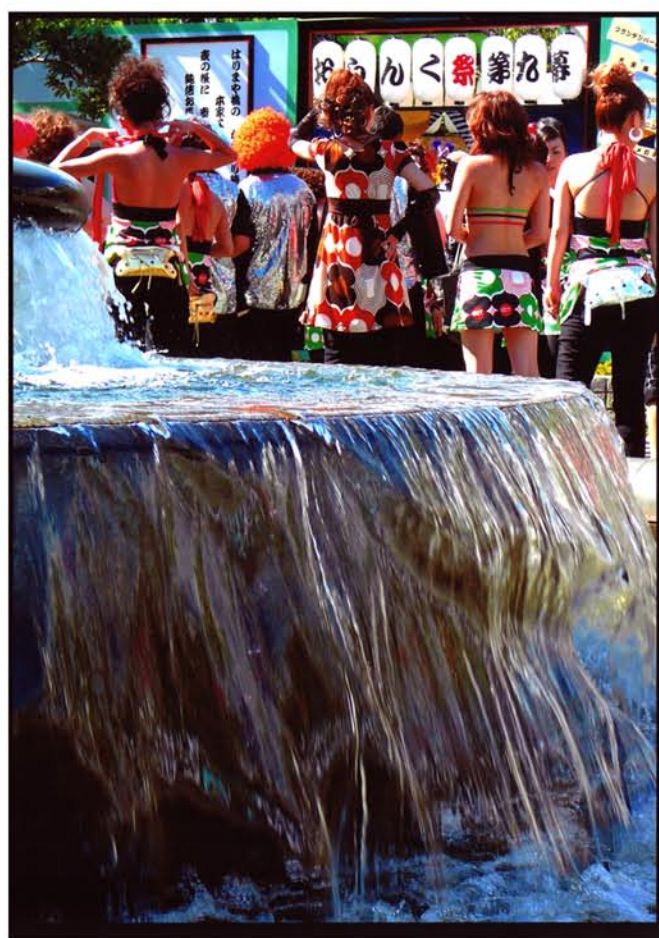


作品名「水にまたがって」
田中和夫様

準優秀作



作品名「ひとり占め」
山田秀雄様



作品名「よさこい出番待ち」
竹村悦子様